

第二創業の志持って挑戦続ける



ジェイリース 代表取締役社長

中島 土氏

質問

- ①座右の銘・好きな言葉は？
- ②好きな映画・ドラマは？
- ③好きな動物は？

- ①人生二度なし
- ②Shall we ダンス？
- ③猫（保護猫を5匹飼っている）

今年2月に創立20周年を迎える保証関連業のジェイリース。昨年6月、創業者で父の拓氏（現会長）から社長職を引き継いだ。『社会課題を解決する』という父のスピリットを胸に、第二創業の志を持って挑戦を続けたい」と抱負を語る。

企業理念に「全社員と関わる全ての人の幸せを追求する」経営ビジョンに「誰もが自分の人生を全うできる社会をつくる」を掲げる。「社員にはそれぞれの理念や目的を持った人生を歩んでほしい。社員のさらなる成長が、お客さまからの信頼獲得、会社の成長にもつながる」と考える。

社員の物心両面の充実を目的に、昨年4月、全社員の平均年収を約16%引

き上げる新しい報酬制度を導入。未就学児を育てる社員への手当なども新設した。また、週1回、役員をはじめとする社員のマネジメント勉強会を開き、「人生理念と目的の確立や、部下と共に成長し成果を出すリーダー像などについて学び合い、活発に意見を交わしている」という。

全国に36拠点を展開。主力の家賃保証は、住宅用・事業用とも業績を伸ばしている。与信審査の精度を高め、家賃を立て替える代位弁済の発生率を低水準に抑えたことなどが好調の要因。今年度は「大都市圏での営業活動をさらに強化する」と意気込む。医療費保証の分野は「成長の軸の一つに育ちつつある」。昨年、ひとり親家庭を支える養育費保

証も始めた。

東証の最上位・プライム市場に上場している。「より一層、企業価値を高め、お客さま、お取引先さま、株主の皆さま、そして故郷大分へ恩返しをしたい」大分トリニータの支援などサッカーを通じた地域貢献活動を続けている。JFL昇格を目指す傘下のジェイリースFCは、選手のセカンドキャリアを積極的に支援。「人生を自ら決定できる社会の実現という、ジェイリースの未来ビジョン実現のための取り組み」と語る。

今年は「新たな成長の軸」を築くための挑戦を加速させる。「社会において大切な『信用』をサポートする事業を社員と共に生み出し、育てていきたい」



得点に沸くジェイリースFCイレブン

